

平成30年度 **地理A・地理B** (50分)

## 注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりである。

出題科目	ページ	選 択 方 法
地 理 A	1～40	左の2科目のうちから1科目を選択し、解答しなさい。
地 理 B	41～80	

- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- 4 試験開始の合図前に、監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に以下の内容をそれぞれ正しく記入し、マークすること。

## ・①氏名欄

氏名を記入すること。

## ・②受験番号、③生年月日、④受験地欄

受験番号、生年月日を記入し、さらにマーク欄に受験番号(数字)、生年月日(年号・数字)、受験地をマークすること。

## ・⑤解答科目欄

解答する科目名を○で囲み、さらにその下のマーク欄にマークすること。

- 5 受験番号、生年月日、受験地が正しくマークされていない場合は、採点できないことがある。
- 6 解答科目が正しくマークされていない場合は採点できないので、必ず正しくマークすること。
- 7 解答は、解答用紙の解答欄にマークすること。例えば、

10
----

と表示のある問いに対して②と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の②にマークすること。

(例)

解答番号	解 答 欄
10	① ② ③ ④

- 8 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
- 9 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってよい。

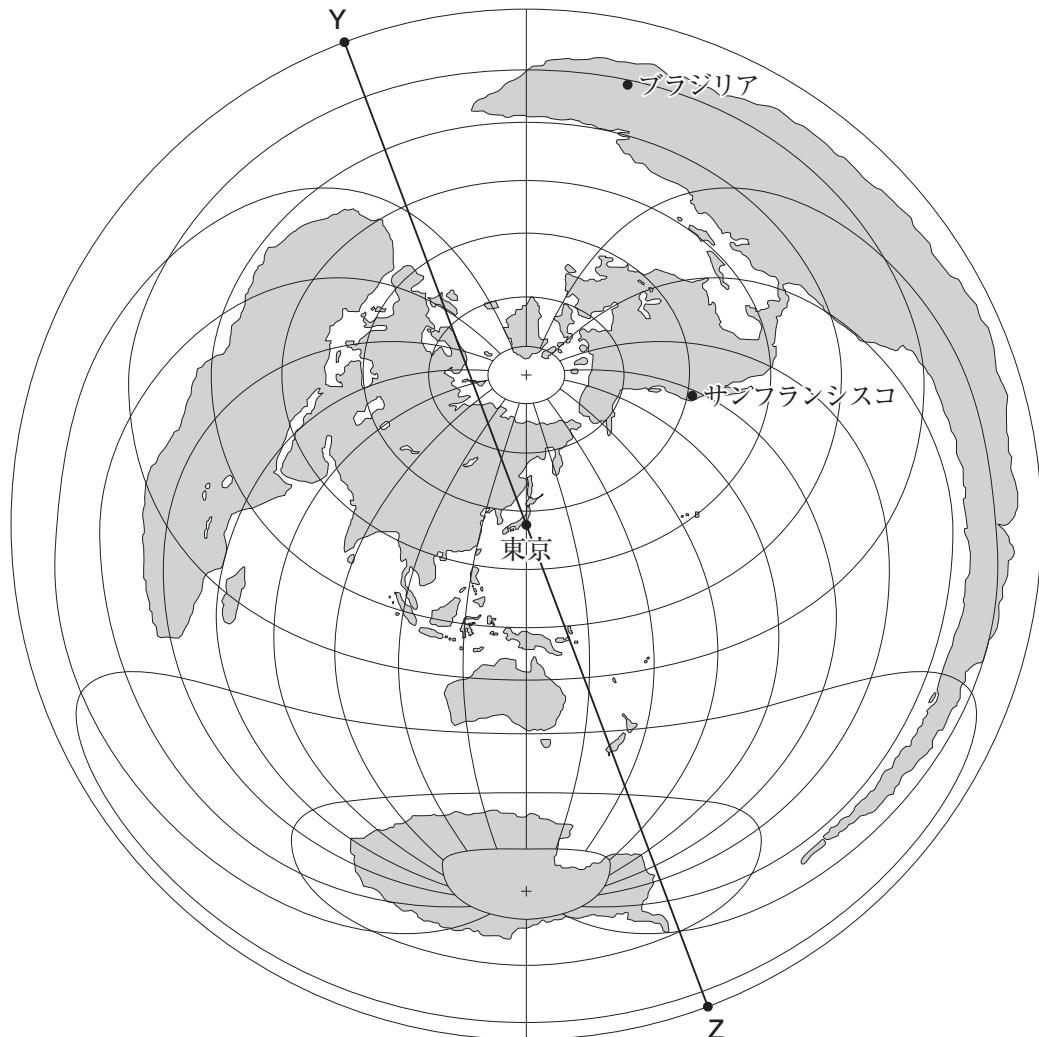
# 地 理 A

( 解答番号  ~  )

**1** 地球儀や地図からとらえる現代世界に関して、問1～問4に答えよ。

問1 ナオさんは、様々な世界地図に興味を持ち、資料1の地図を得た。資料1に関して、ナオさんと先生の会話文中の空欄  に当てはまる文として最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

資料1 東京を中心とした正距方位図法で描かれた世界地図



注) 経緯線は20度間隔である。

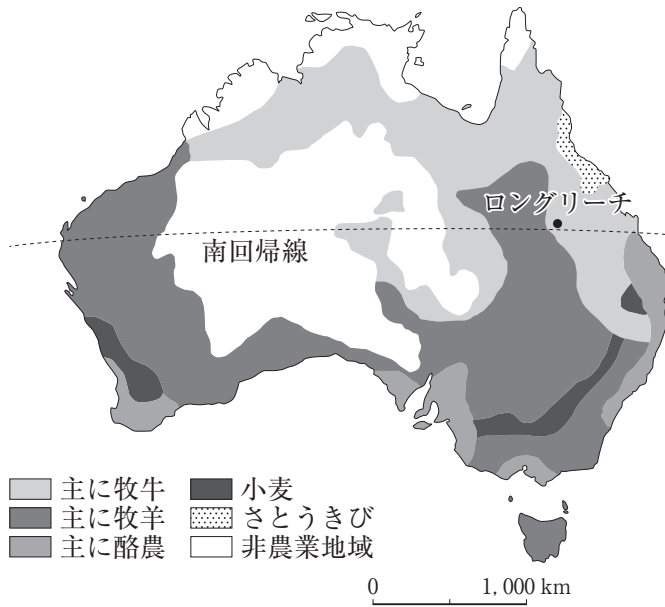
ナオ：先生，このような地図を手に入れました。地図によって描き方は違うのですか。  
先生：そうですね。世界地図では，面積，角度，距離や方位の全てを正しく表すことは  
できません。何を正しく表現するかによって，地図の描き方は変わります。  
ナオ：ということは，目的に応じて適切な地図を使い分ける必要があるのですね。  
先生：そのとおりです。資料1の地図は東京を中心に地球上の全ての地点が描かれてい  
るようですが，この地図では何が正しく表現されているか，わかりますか。  
ナオ：東京からの距離や方位が正しく表されていると思います。  
先生：そうですね。では，この地図を使うと，どのようなことがわかりますか。  
ナオ： X  Y  Z  W  ことが分かると思います。  
先生：確かにそうですね。

- ① サンフランシスコから見たブラジリアの方位は，ほぼ北である
- ② 東京と南極点との間の最短距離は，東京と北極点との間の最短距離の2倍以上ある
- ③ 東京からブラジリアまで最短距離で飛行するときは，サンフランシスコ上空を通過する
- ④ 東京を通る資料1中の直線Y-Zは，地球をほぼ半周した距離である

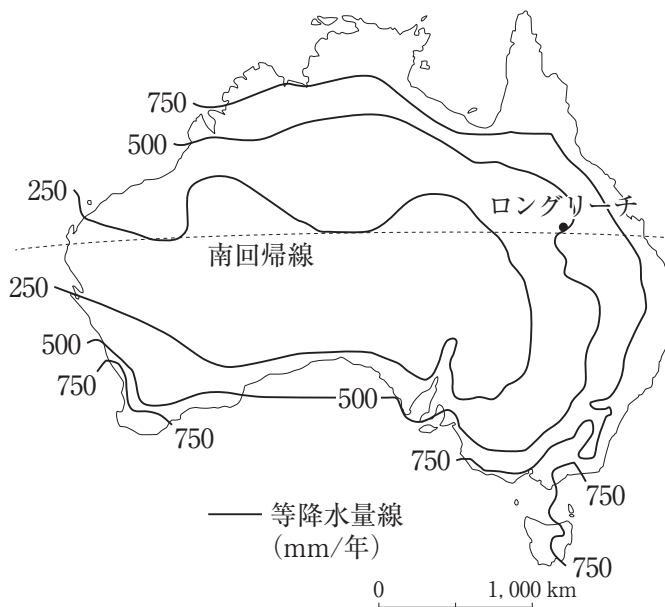
問 2 ナオさんは、地理情報の地図化に興味を持ち、資料2と資料3を得た。これらの資料から読み取った文として不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 2。

資料2 オーストラリアの農業分布



資料3 オーストラリアの年降水量分布



(『世界地図を読む』などにより作成)

- ① 資料2から、ロングリーチは、「主に牧牛」が行われている農業地域として表されていることが分かる。
- ② 資料3から、南回帰線上の年降水量を比較すると、オーストラリアの東岸よりも西岸の方が少ないことが分かる。
- ③ 資料2と資料3から、年降水量250 mm未満の地域にも、年降水量750 mm以上の地域にも、「非農業地域」が広がっていることが分かる。
- ④ 資料2と資料3から、「さとうきび」が栽培されている農業地域では、年降水量がおおむね750 mm未満であることが分かる。

問 3 ナオさんは、資料 4 のハザードマップが複数の地理情報を一枚の地図に重ね合わせるなどして作成されていることに興味を持ち、資料 5～資料 7 を得た。資料 4 の基となった、資料 5～資料 7 が示している地理情報の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

資料 4 洪水ハザードマップ(岐阜県関市)



資料 5



(岐阜県関市 洪水ハザードマップにより作成)

資料6



資料7

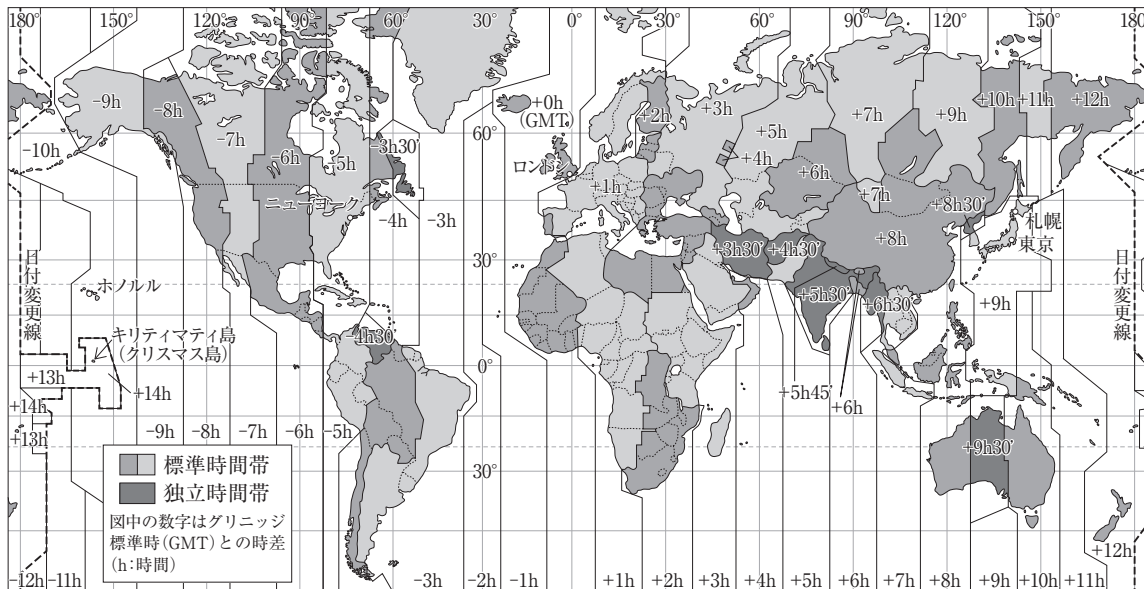


(岐阜県関市 洪水ハザードマップにより作成)

	浸水想定範囲などを表した地図	避難所の位置などを表した地図	土地の標高や地形などを表した地図
①	資料5	資料6	資料7
②	資料6	資料7	資料5
③	資料7	資料6	資料5
④	資料5	資料7	資料6

問 4 ナオさんたちは、世界の時差について興味を持ち、資料 8 と資料 9 を得た。資料 8 と資料 9 をもとに、ナオさんたちと先生の会話文中の下線部の内容が不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 4 。

資料 8 世界の等時帯地図



注) サマータイム(デライト・セービング・タイム)は考慮しない。(2013年現在)  
(PHILIP'S NEW WORLD ATLAS などにより作成)

資料 9 札幌市の時計台





先生：資料 8 は、グリニッジ標準時との時差が分かる地図です。資料 8 を見て、分かることはありますか。

ナオ：はい。ロシアやアメリカ合衆国以外にも、①オーストラリアやブラジルのような国では、複数の標準時を採用していることが分かります。

先生：他に分かることはありますか。

ケン：ホノルルのあるオアフ島とキリティマティ島はほぼ同じ経度上に位置しますが、クリスマス(12月25日)を迎えるのは、②キリティマティ島の方が早いことが分かります。

先生：日本とニューヨークの時差はどうでしょうか。

カナ：資料 8 で、日本が +9h、ニューヨークは -5h の等時帯に含まれているので、③4 時間の時差があることが分かります。

先生：では、資料 8 を使うと、資料 9 の札幌市の時計台が示す時刻に、ロンドンの現地の時刻は何時何分になりますか。

ナオ：写真は日中に撮影されたものでしょうから、ロンドンの現地の時刻は、④午前 1 時 20 分になると思います。

**2** 世界の生活・文化の多様性に関して、問1～問4に答えよ。

問1 ムサシさんは世界のある街で行われる二つの祭りについて興味を持ち、資料1と資料2を得た。これらの資料を参考にして、資料1中のA、B二つの祭りが行われている地点として最も適切なものを、資料2中の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **5**。

資料1 ある街で行われる祭りの写真とその説明

A



夏至祭り：夏の季節が短いこの地域で夏の期間がもっと続くようにと人々が願ったことから始まった祭り。白樺の葉をはじめ、様々な花で飾り付けられたメイポールの周囲をダンス(左写真)したり、民族衣装を着た人々が生演奏(右写真)したりと、様々な催しが行われる。

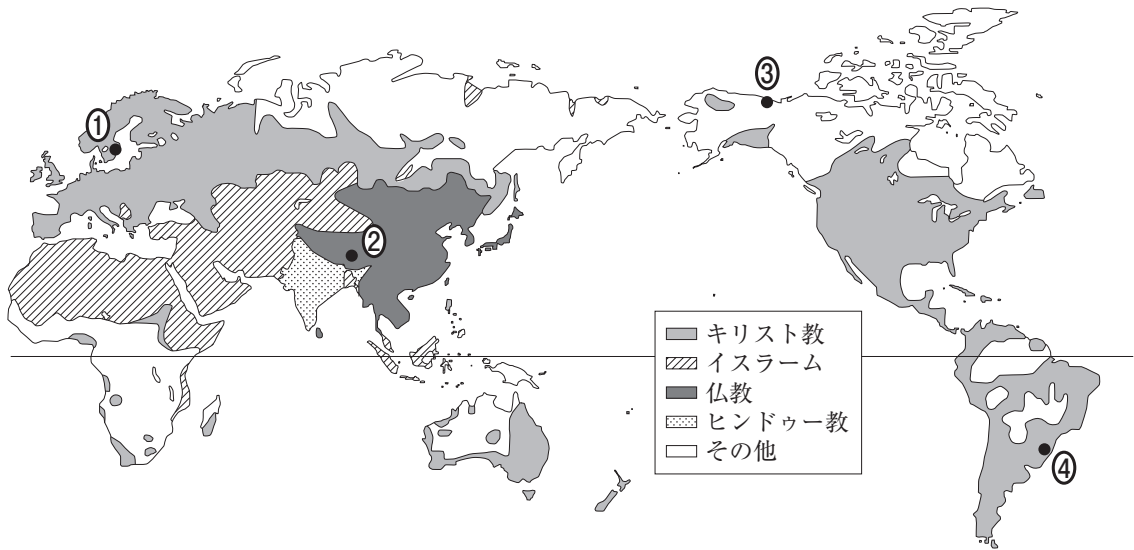
B



(<http://imagebank.sweden.se/> による)

聖ルシア祭：クリスマスシーズンの旧暦の冬至にロウソクを手に聖人ルシアを称える宗教的な行事(左写真)。ロウソクの冠の少女(右写真)は光や太陽の象徴であり、伝統行事として盛大に実施されている。

資料2 世界の主な宗教分布図



(『開発教育・国際理解教育ハンドブック』により作成)

問 2 ムサシさんたちは、カナダの言語政策について興味を持ち、資料3と資料4を得た。これらの資料を基に行われた、イオリさんとムサシさんの会話文中の下線部①～④のうちから不適切なものを一つ選べ。解答番号は 6。

資料3 ホームページに示された国旗と2言語によるカナダ政府の表記



**Government  
of Canada**

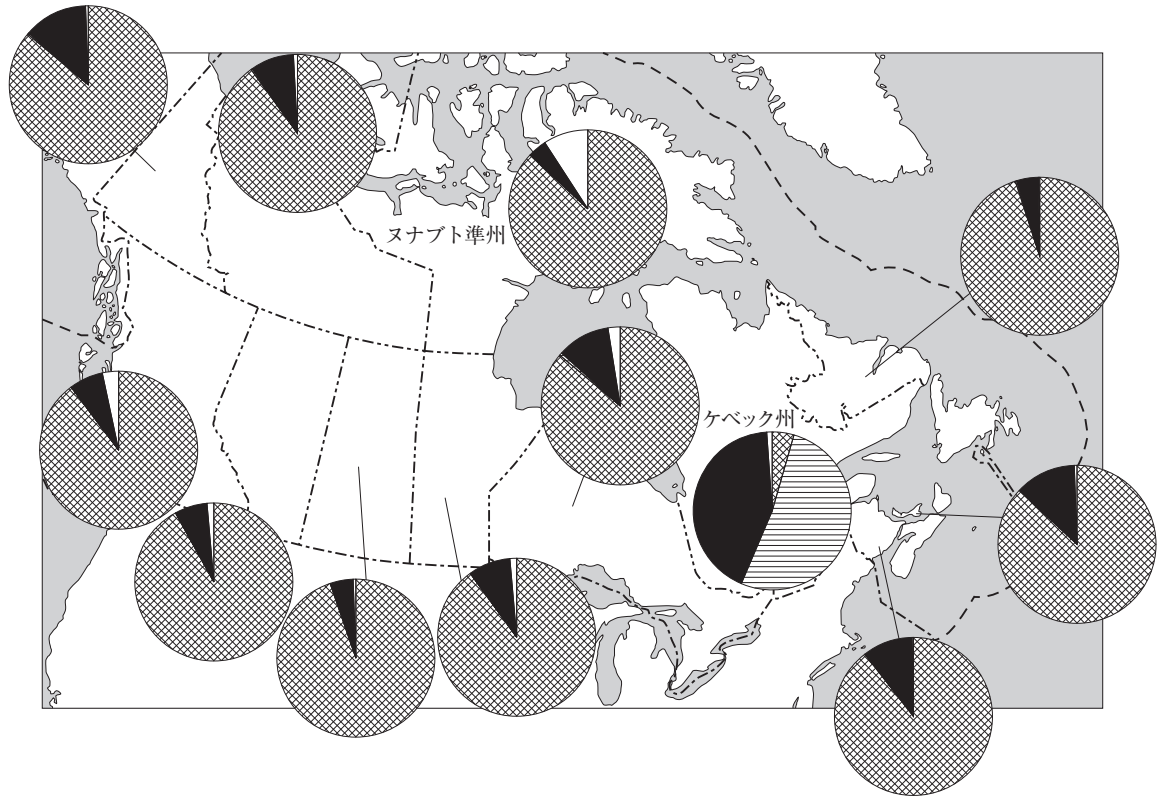
(英語による表記)

**Gouvernement  
du Canada**

(フランス語による表記)

(<https://www.canada.ca/home.html> による)

資料4 カナダ各州において理解される言語の割合



: 英語のみ     
  : 英語・フランス語両方  
 : フランス語のみ     
  : その他

(Census of Canada2011 による)

ムサシ：カナダでは英語とフランス語が公用語になっているので、①二つの言語で表記されていることが分かりました。また、全体的な傾向として英語を理解する人が多いですが、②どの州にもフランス語を理解できる人はいるようです。

イオリ：カナダはかつてイギリスの植民地でしたが、全域をイギリスが支配していたというわけではなく、フランスが支配していた地域もあったことがその背景にあるのかもしれない。

ムサシ：③ケベック州では英語のみを理解する人よりもフランス語のみを理解する人の割合が多いですね。また、④ヌナブト準州では、その他の割合が英語のみを理解する人の割合より多いですね。

イオリ：なぜなのでしょう。

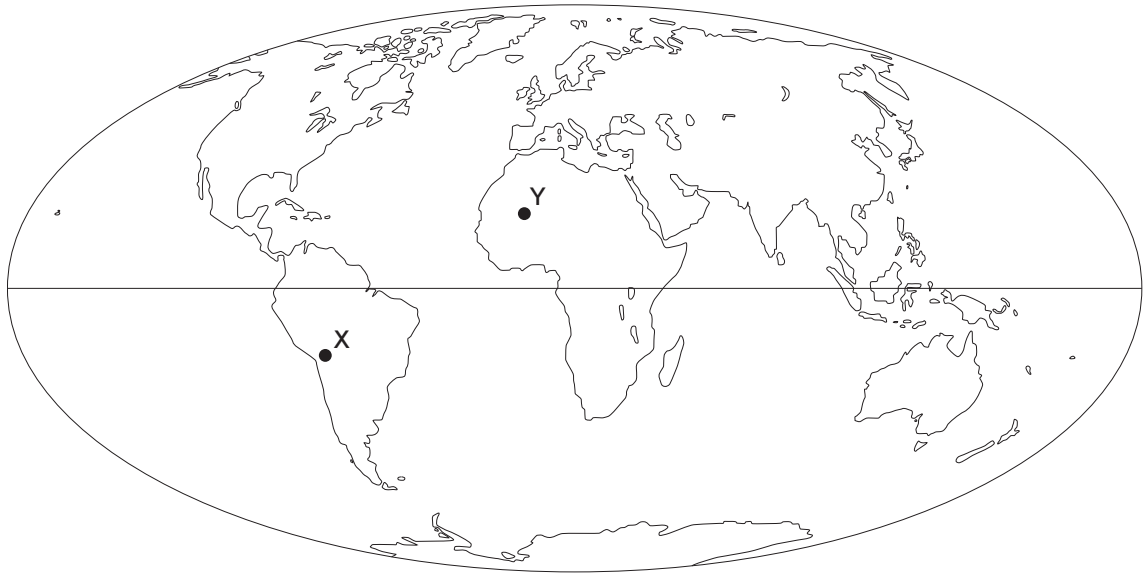
ムサシ：イギリスの植民地になる前に暮らしていた人が多いからでしょうか。

イオリ：最近では、アジアから移り住んでくる人が多く、アジアで多く話される言語を理解する人々もいます。今後も様々な言語を理解する人が増えていくのでしょうかね。

ムサシ：様々な背景があって面白いですね。世界の他の国も調べてみたいですね。

問 3 ムサシさんは、世界の衣服に興味を持ち、資料5～資料7を得た。資料6中のア、イ、資料7中のウ、エは、それぞれ資料5中のX、Yのいずれかの都市で見られる衣服に関する説明と雨温図である。都市Xで見られる衣服と雨温図の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

資料5 写真が撮影された都市

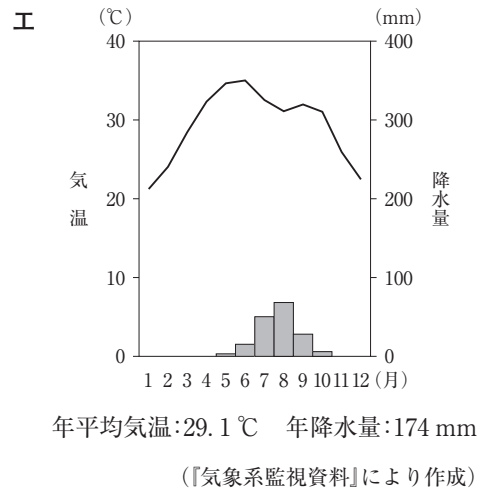
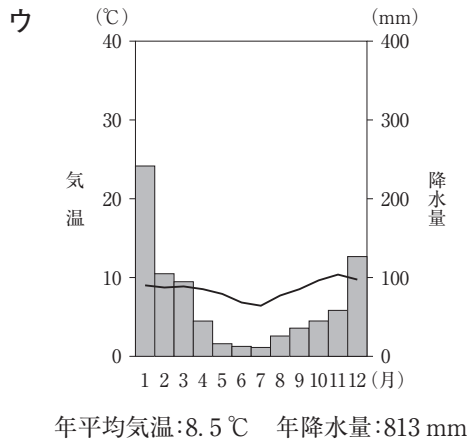


資料6 資料5中のX、Yのいずれかの都市で見られる衣服の写真と説明

ア	<p>(衣服の写真)</p>	<p>日中は直射日光が強く、水分蒸発が激しいこの地域の気候に合わせて、体を守るために皮膚を覆う衣服が見られる。</p>
イ	<p>(衣服の写真)</p>	<p>標高が高く一日の中で気温差が大きいため、脱ぎ着が簡単な、一枚の布の真ん中に穴をあけた衣服を着用している。</p>

(http://shosuzki.blog.jp/archives/5009765.html などによる)

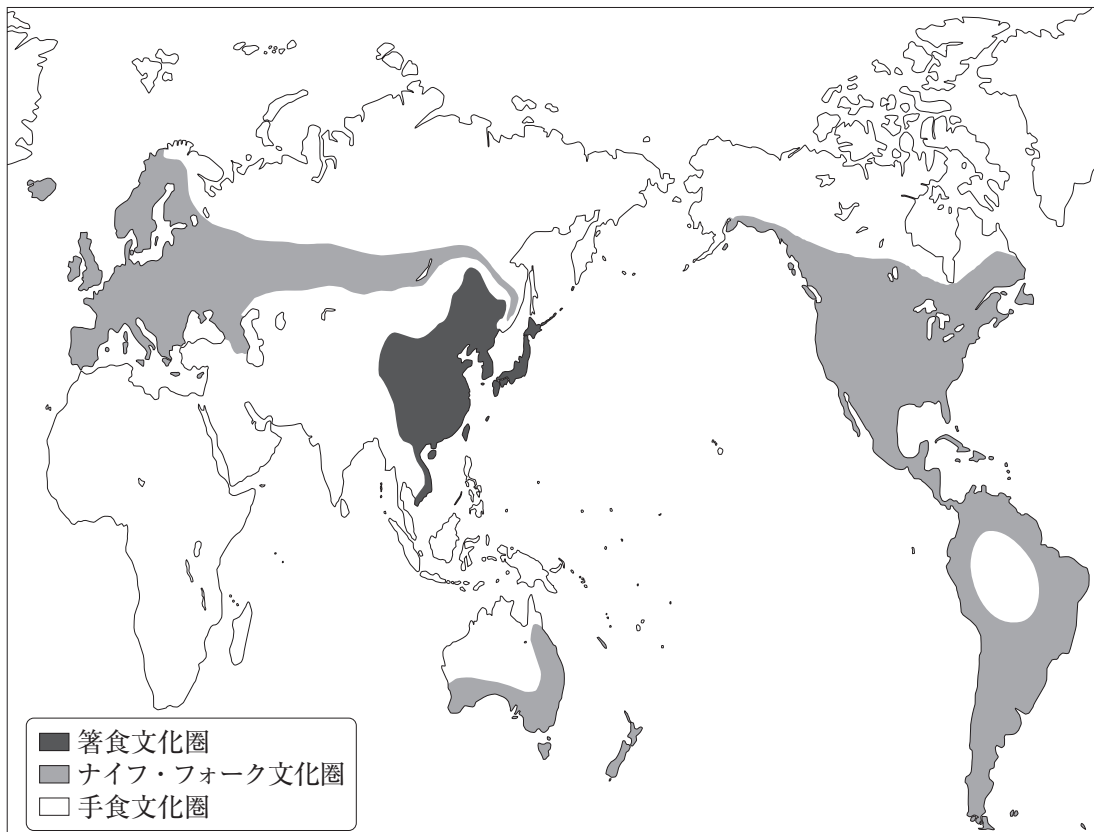
資料7 資料5中のX, Yのいずれかの都市の雨温図



	資料6	資料7
①	ア	ウ
②	ア	エ
③	イ	ウ
④	イ	エ

問 4 ムサシさんは、世界の食事の食べ方に興味を持ち、資料 8 と資料 9 を得た。これらの資料に関して、ムサシさんと先生の会話文中の空欄 **X** , **Y** に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **8** 。

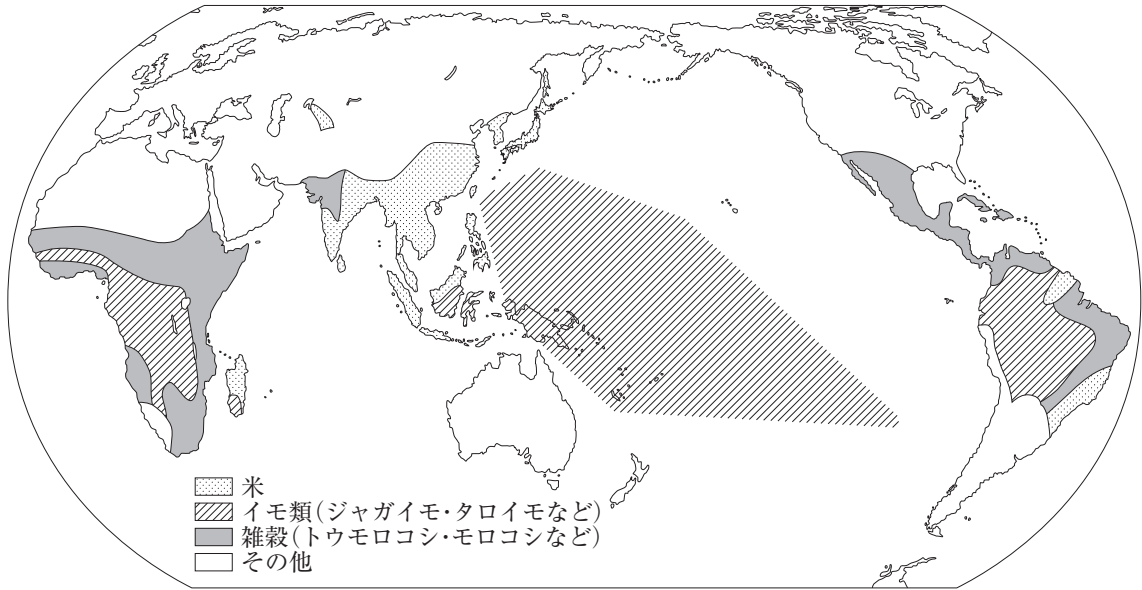
資料 8 世界の主な食事方法に関する分布



(『食の歴史を世界地図から読む方法』による)



資料9 世界の主食



(『地球時代の食の文化』による)

ムサシ：世界にはいろいろな食べ方がありますが、どの大陸でも手で食べている人がいることが分かりました。調べていくと食事方法と主食が何かということも関係がありそうです。

先生：世界には手で食事をする人は多いですね。食事方法と主食の関連で分かったことは何ですか。

ムサシ：アジアで米を主食とする地域は箸を使う文化圏と **X** に広がっています。

先生：その他の主食ではどうでしょうか。

ムサシ：同じ雑穀を食べている地域でも、**Y** はナイフ・フォークを使うのですね。

先生：よく調べましたね。手で食べることが多い地域でもレストランなどではフォークなどを使うこともあります。熱いものは手で食べるとやけどするかもしれません。

ムサシ：熱いものは食べたいですが、やけどはしたくありません。




先生：箸やナイフ・フォークを使えば、手では食べにくいものを食べることができますが、感触も伝わらないし、時には提供される食具が清潔でない場合も考えられます。それぞれの食べ方にはそれぞれの良さがあるのです。

	X	Y
①	ナイフ・フォーク文化圏	アフリカ大陸
②	ナイフ・フォーク文化圏	南アメリカ大陸
③	手食文化圏	アフリカ大陸
④	手食文化圏	南アメリカ大陸

**3** 地球的課題の地理的考察に関して、問1～問4に答えよ。

問1 タケトさんは、アジア諸国における人口移動に興味を持ち、資料1～資料4を得た。資料1中のA～Cは、それぞれイラン、日本、サウジアラビアのいずれかの国の様子を示している。資料2～資料4を参考に、資料1中のA～Cに当てはまる国名の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **9**。

資料1 タケトさんが調べたアジア諸国における外国人流入者の特徴

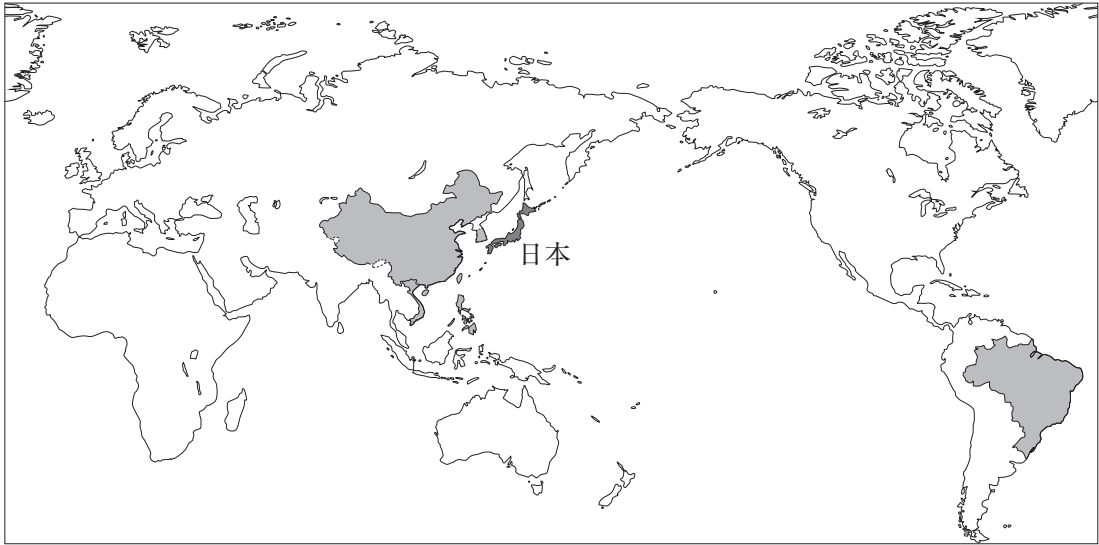
A		<p>この国は、国境を接する国々からの流入が多くなっています。その中には長引く紛争を抱えている国もあり、そのような国から多くの難民を受け入れるとともに、NGOなどの協力のもと、様々な支援を行っています。写真は、難民の人々を対象とした職業訓練の様子です。</p>
B		<p>この国では、高齢化に伴う看護師や介護士の需要の増加などを背景に、経済連携協定(EPA)を締結した国々から、看護師や介護士の受け入れを始めました。写真は、医療現場において実習を受けている様子です。</p>
C		<p>この国では、豊富に産出する石油の収入による好景気により、建設ラッシュが続いていることから、外国から多くの出稼ぎ労働者が流入しています。写真のような建設現場で働く多くの労働者が、外国から出稼ぎに来ている人々で占められています。</p>

(「外務省ホームページ」などにより作成)

資料2 イランにおける外国人居住者の出身国上位5か国(2015年)



資料3 日本における外国人居住者の出身国上位5 各国(2015 年)



資料4 サウジアラビアにおける外国人居住者の出身国上位5 各国(2015 年)



(「UN Migrant Stock By Origin And Destination 2017」により作成)

	A	B	C
①	イラン	日本	サウジアラビア
②	イラン	サウジアラビア	日本
③	日本	イラン	サウジアラビア
④	日本	サウジアラビア	イラン

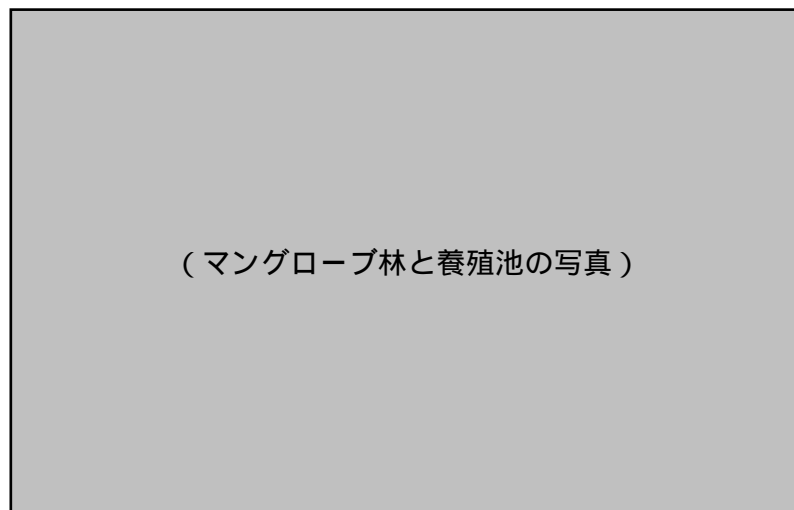
問 2 タケトさんたちは、世界の森林破壊の現状について興味を持ち、資料5～資料7を得た。  
これらの資料に関して、タケトさんたちと先生の会話文中の空欄  ,  に当てはまる語と記号の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。  
解答番号は  。

資料5 ブラジルの熱帯林と、それを切り開いてつくられた畑



(<http://jp.reuters.com/article/idJPjiji2011120700400> による)

資料6 ある国のマングローブ林と、それを切り開いてつくられたエビの養殖池



(<http://www.astomos.com/mori/manglobei.html> による)

資料7 日本のエビと木材のいずれかの輸入先とその割合(2015年)

	A	B
1位	ベトナム (21.1%)	カナダ (26.9%)
2位	インドネシア (17.5%)	アメリカ合衆国 (20.0%)
3位	インド (17.0%)	ロシア連邦 (10.2%)
4位	アルゼンチン (7.3%)	フィンランド (6.8%)
5位	カナダ (6.4%)	中華人民共和国 (6.0%)

(財務省「貿易統計」により作成)

タケト：世界各地で森林破壊が進んでいて、これは大きな環境問題だよ。

ミ サ：資料5は、ブラジルの熱帯林と、それを切り開いてつくられた畑の様子です。  
この畑で栽培される **X** の主な用途は、<sup>しば</sup>搾って食用油をとることで、また家畜の飼料としても使用されます。

タケト：熱帯林を切り開いた地域は、**X** の畑だけではなく、肉牛の牧場としても使用されているそうだよ。

ミ サ：同じ地域の中でも森林の減少には様々な要因があるのですね。

タケト：資料6は、ある国のマングローブ林と、それを切り開いてつくられたエビの養殖池の様子ですが、多くの魚や貝などの生物にとって、貴重なすみかであるマングローブ林が失われているようです。

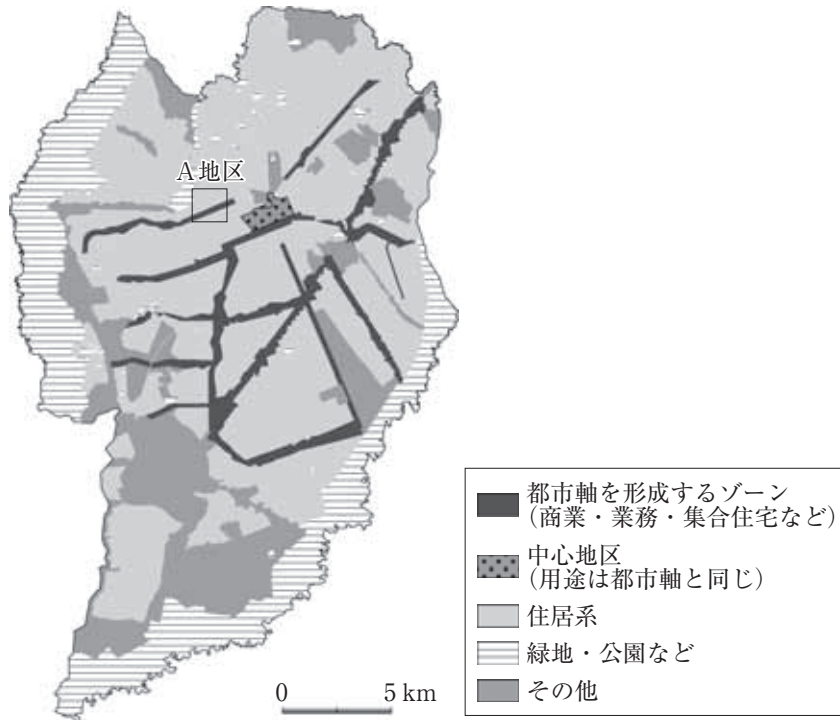
ミ サ：このことは日本とも関わりが深いようですね。資料7中のAとBのうち **Y** は、エビの輸入先を示していて、これらの国の中には資料6に見られるような開発が進んでいると聞きました。

先生：私たちの生活は、環境問題と深い関わりがありますね。しっかり考えていく必要がありますね。

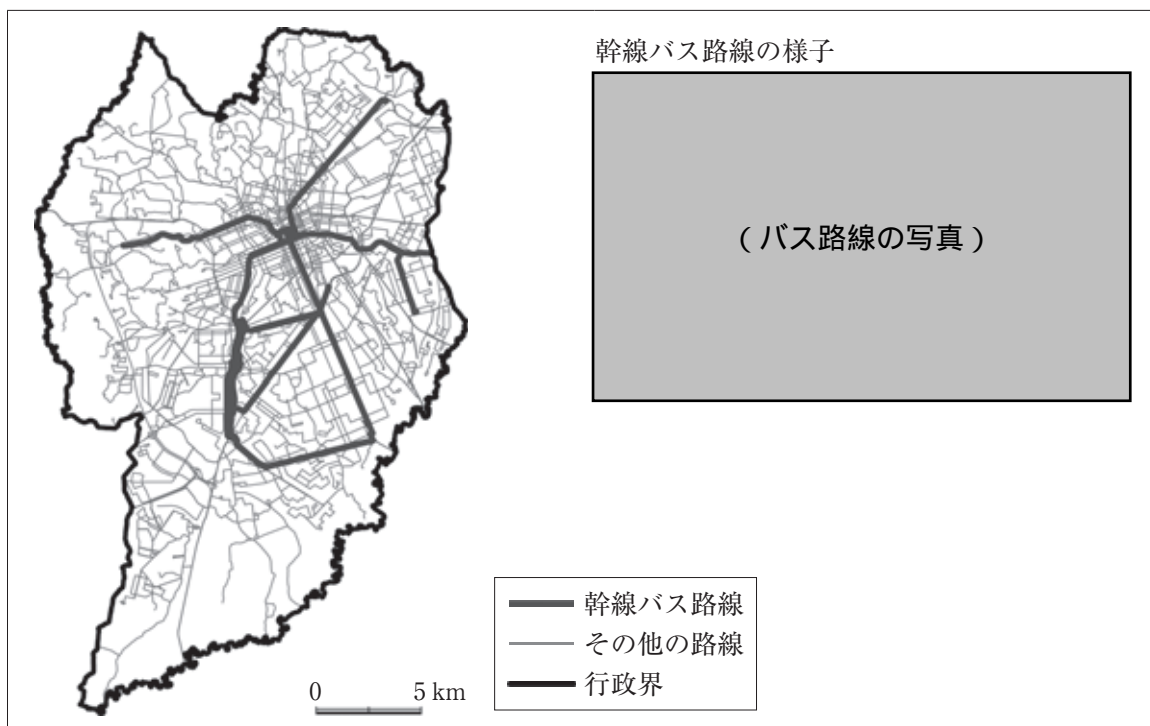
	X	Y
①	サトウキビ	A
②	サトウキビ	B
③	大豆	A
④	大豆	B

問 3 タケトさんは、ブラジルのクリチバ市における都市計画に興味を持ち、資料 8～資料 11 を得た。これらの資料から読み取った文のうち、下線部の内容が不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 11。

資料 8 クリチバ市の土地利用構想図

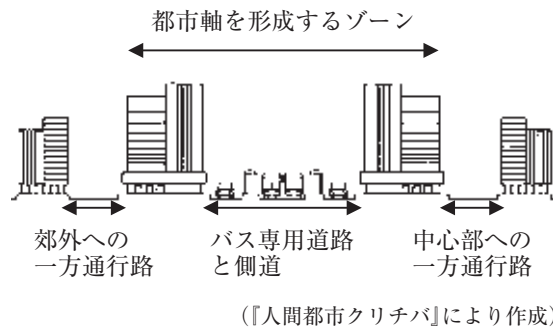


資料 9 クリチバ市のバス路線図

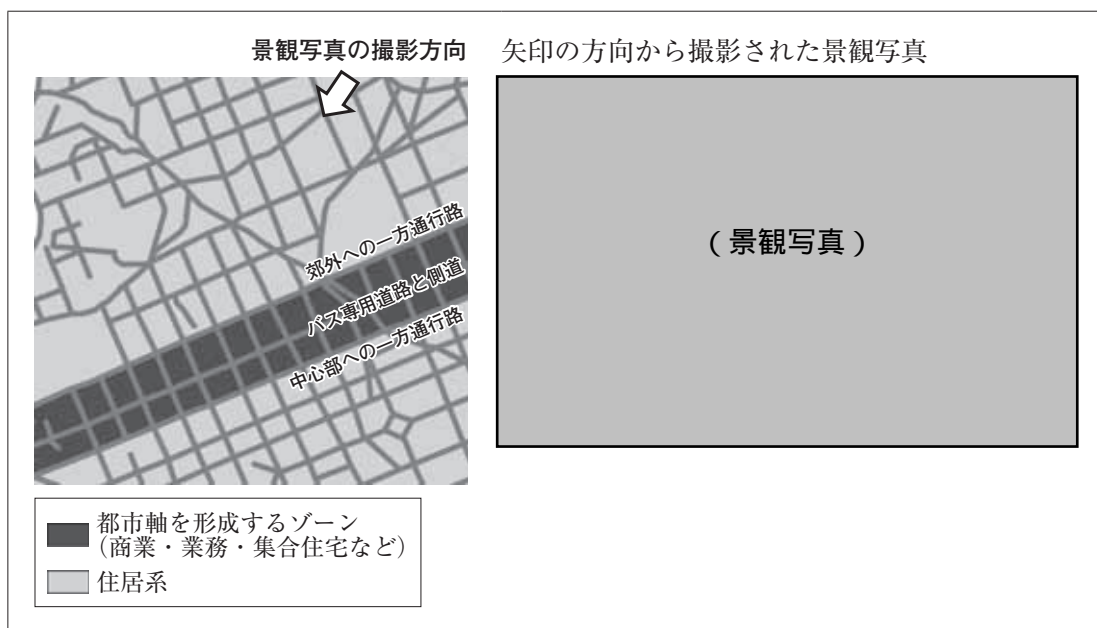


(www.ippuc.org.br などにより作成)

資料10 都市軸を形成するゾーンにおける道路交通の考え方



資料11 資料8におけるA地区の拡大図と景観写真



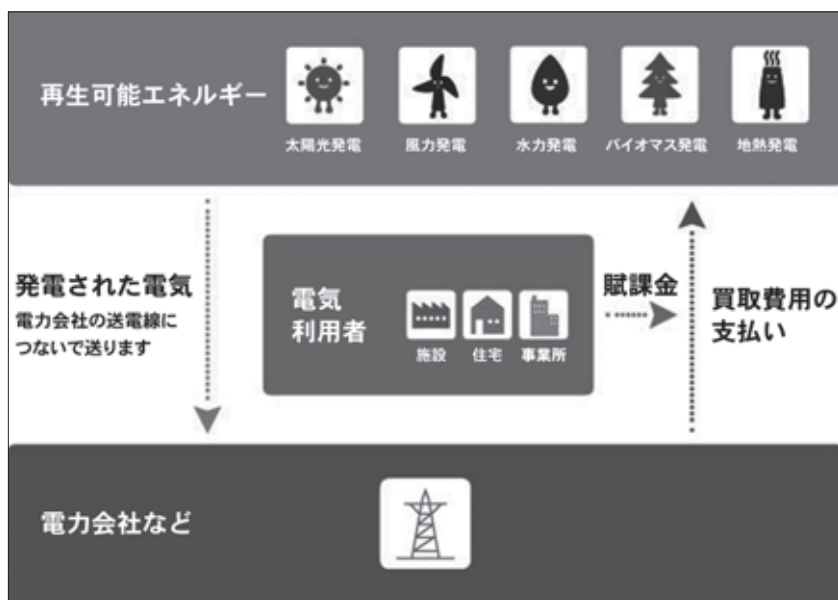
(<http://eco.chunichi.co.jp/column/column04/2009/07/post-3.html> などにより作成)

- ① 資料8と資料9から、幹線バス路線はおおむね「都市軸を形成するゾーン」に沿って引かれていることが分かり、バス交通が都市計画の骨格をなしている。
- ② 資料9と資料10から、「都市軸を形成するゾーン」では、バス専用道路が見られることが分かり、運行の定時性や乗客の利便性への配慮がみられる。
- ③ 資料10と資料11から、「都市軸を形成するゾーン」をはさんで異なる方向に向かう2本の一方通行路があることが分かり、「都市軸を形成するゾーン」での交通渋滞を回避している。
- ④ 資料11から、住居系に指定されている地域に高層建築物が広がっていることが分かり、多くの住民が高層のマンションに居住している。

問 4 タケトさんは、日本での再生可能エネルギーの普及状況に興味を持ち、資料 12～資料 14 を得た。これらの資料から読み取った文として不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 12。

資料12 再生可能エネルギーの固定価格買取制度(FIT制度)について

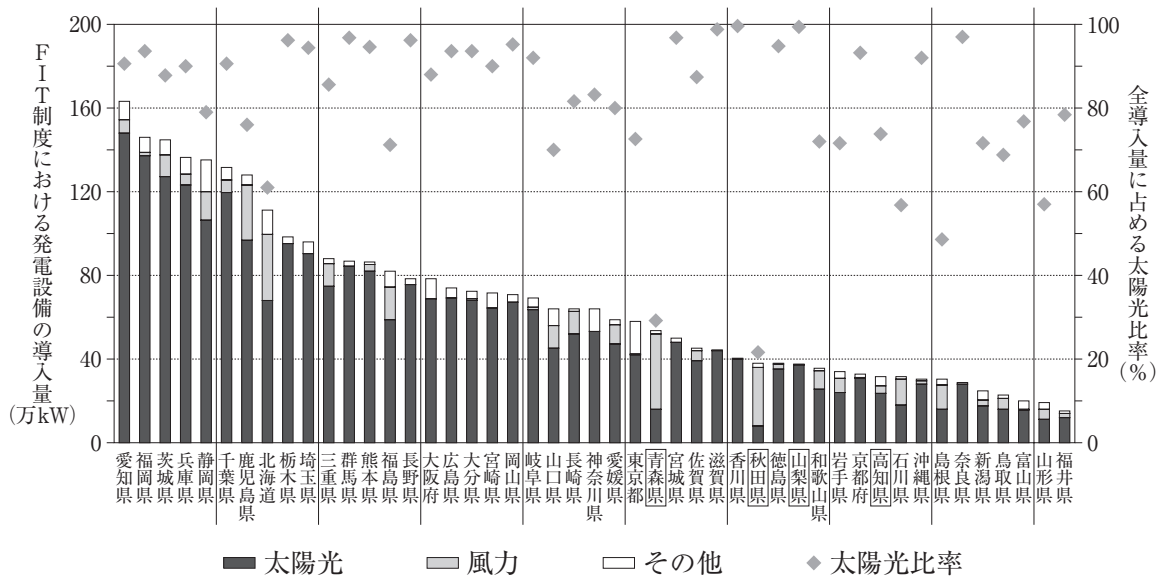
- ・再生可能エネルギーで発電した電気を、電力会社が一定の価格で買い取ることを国が約束する制度。
- ・電力会社が買い取る費用を、電気利用者(施設、住宅、事業所)から賦課金<sup>ふかきん</sup>という形で集め、今はまだコストの高い再生可能エネルギーの導入を支えている。
- ・電気利用者は、電力料金に賦課金を加えた金額を、電力会社へ支払っている。



(資源エネルギー庁「なっとく！再生可能エネルギー」により作成)



資料13 F I T制度における都道府県別発電設備の導入量(2016年3月末時点)



(「統計データでみる 日本の自然エネルギーの現状 ～電力編～」により作成)

資料14 都道府県庁所在地別の年間日照時間(上位・下位2県)

順位	市名(県名)	時間
1位	甲府市(山梨県)	2,183.0
2位	高知市(高知県)	2,154.2
...	...	...
46位	青森市(青森県)	1,602.7
47位	秋田市(秋田県)	1,526.0
全国平均		1,897.4

注) 日照時間は、1981年から2010年の平均である。  
(『理科年表』による)

- ① 資料12から、電気利用者が電力料金に賦課金を加えた金額を、電力会社へ支払うことで、再生可能エネルギーの導入を支えていることが分かる。
- ② 資料13から、FIT制度における発電設備の導入量上位5県は、いずれも全導入量に占める太陽光比率が、風力やその他の発電の比率に比べて最も高いことが分かる。
- ③ 資料13と資料14から、年間日照時間の上位2市が位置する県では、いずれも全導入量に占める太陽光比率が、90%を超えていることが分かる。
- ④ 資料13と資料14から、年間日照時間の下位2市が位置する県では、いずれも全導入量に占める太陽光比率が、風力の比率に比べて低いことが分かる。